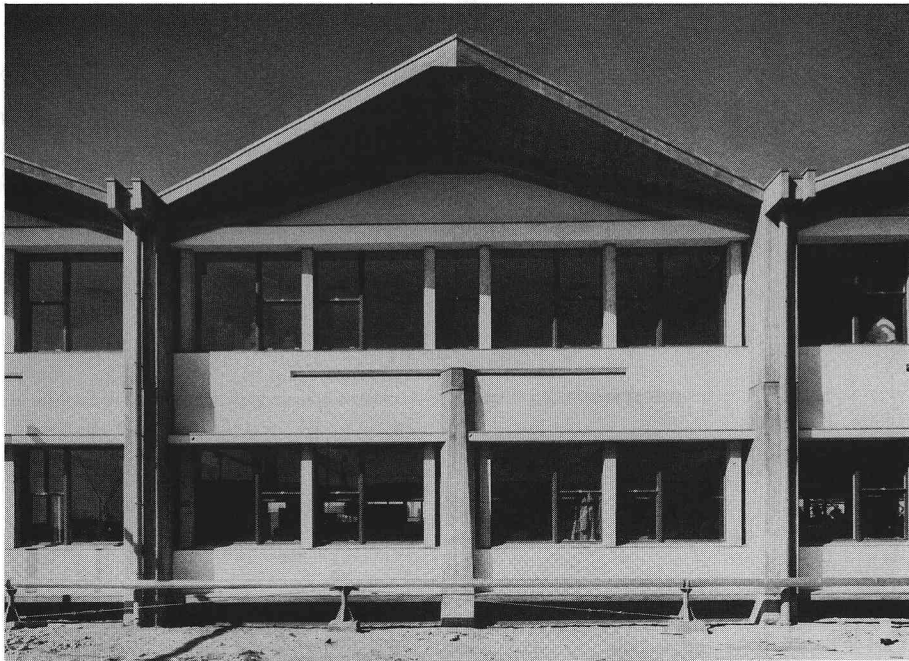


018 東海製鉄管理センター

愛知県 建築設計——三橋建築設計事務所

鉄筋コンクリート造，地上2階・地下1階建，1963年

この建物の折板屋根は，三角形の板の集まりである。短辺方向，中央で最も成の高く，両端で低い，2スパンの連続梁のように考えている。この梁的折板の間に出来る三角形は平板にしては大きすぎるので，この部分も折板としている。



東面外観 全体がこの形の
繰り返し。中央柱は2階の
垂直荷重のみ受ける。

撮影：渡辺誠